

教材例のコンセプトについて

教材例のコンセプトについて

1 作成の目的

「Ⅰ. 標準的なカリキュラム案の地域での活用に向けて～活用による地域の実情に応じた日本語教育の展開方法について」の内容を踏まえた教材例の作成を行うことで、地域の実情に応じた日本語教育の教材作成を支援する。教材例は次の二つの性格を備えるものとする。

- (1) 標準的なカリキュラム案に基づいた教材の例示であること
- (2) 工夫や修正を加えることが容易であり、各地域の実情に応じた教材の基として活用しやすいものであること

2 作成に当たっての検討事項

(1) 教材作成の考え方について

○教材作成の考え方をまとめる。具体的には「活用例(実践例)」で示したような教室活動で活用できる教材について検討し、その構成・内容・作成方法等について考え方及び作成過程を示す。

(2) 各ページの構成・内容について

○各ページに盛り込む項目の例

- ①生活上の行為が行われる場面に関するイラスト・写真
- ②生活上の行為が行われる場面に関する語彙のイラスト・写真
- ③やり取りの例, キーワード(言語表現についてはコアになる部分を取り上げること)
- ④生活上の行為を日本語を用いて行えるようになるためのタスク
- ⑤生活上の行為に関連するトピック
- ⑥音声媒体, 映像の取り上げ方について

(3) 分量について

○全体としてどの程度のボリュームのものを作成するか